

子育て支援者スキルアップ研修

気がかりがある子どもの 保護者への相談と対応（3回連続講座）

「気がかり」のあるお子さんやご家族に出会ったとき、どうすればいいのか、何ができるのか、悩むことはありませんか？ 支援を受ける立場と提供する立場の両方をもつ講師が、すぐにでも一人からでもできること！お伝えします。一緒に「これから」をひもといていきましょう！

- 第1回 忘れないで！ 保護者相談を通して何をするのか～時間を味方に～**
保護者とのかかわりを通して子どもたちを育てていることを忘れずに、短い時間にできるかかわり方、声のかけ方、受けとめ方、つなぎ方について学びます。
- 第2回 やってみよう！ 具体的なかかわりや対応～いい経験で終える工夫～**
自分が、同僚が、園やセンターの雰囲気がどんななのか…、参加者同士が演習を通して、お互いを知り合うことでヒントを見つけます。
- 第3回 とともに育つ！ 実際的な困難を共有しよう～地域の安全基地をつくっていこう～**
前2回をふまえ、やってみて気づいたことを持ち寄って、バージョンアップを模索します。相談や対応の道具箱を充実させましょう。

日時： ①6月11日、②6月25日、③7月9日

いずれも（月）午後6時30分～8時30分

場所： 子育て総合センター「たまっこ」活動室2
対象： 子育て支援活動や子育て支援に関わる仕事をしている方
講座の内容に関心のある方
定員： 20名（申込先着順）
講師： つのだ みすず 角田 みすずさん（ベル相談室／臨床心理士）
参加費： 無料



講師紹介 つのだ みすず 角田 みすずさん

帰国子女・超未熟児・27才の自閉症の3子をもつ母。夫の転勤・転職に伴い7回の引越と地域支援を体験。地域生活になじみにくい3人の子育てで大苦戦！二十数年前から、必要性を感じて心理学とカウンセリングの勉強を始める。子育てと自分自身の行き詰まりから、母親自身もサポートを経験。自分自身を元気にするための活動を開始。自閉症の方の地域生活を支援する福祉施設で働きながら、大学院で臨床心理学を修める。平成28年4月、10年間のNPO事務局を退任。現在は、東京・神奈川を中心に療育相談及び支援者と地域メンタルヘルスのため臨床心理士として働く。



〈お申込み・お問合せ〉

子育て総合センター「たまっこ」子育てひろば・一時保育事務室
TEL 042-375-0104